

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称	ゴキジェットプロ（販売名：ゴキジェット J J）
整理番号	TK1646
会社名	アース製薬株式会社
住所	〒101-0048 東京都千代田区神田司町二丁目 12 番地 1
担当部門	開発部
電話番号	03-5207-7464
FAX番号	03-5207-7485
作成/改訂年月日	2018年05月17日 作成

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性	使用方法、使用量を守れば有害性は極めて低い。
分類の名称	引火性液体（殺虫原液）
特定の危険有害性	噴射薬剤を吸入すれば、咳き込むことがある。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物（防除用医薬部外品：エアゾール殺虫剤）
成分及び含有量	[殺虫原液] イミプロトリン 0.4755w/v% 1号灯油 他1成分 [噴射剤] 液化石油ガス ジメチルエーテル
危険有害成分	ピレスロイド系殺虫剤（イミプロトリン）配合品

4. 応急措置

吸入した場合	吸入毒性については、有害性情報を参考。 万一、身体に異常が起こったときは、直ちに本品がピレスロイド系殺虫剤であることを医師に告げて診療を受ける。
皮膚に付着した場合	実使用上特に問題はないが、皮膚に付着すれば、石けんでよく洗う。
眼に入った場合	実使用上特に問題はないが、眼に入れば、軽度の刺激性を有する。速やかに洗眼すれば刺激の程度は軽減する。

5. 火災時の措置

消火剤	泡（初期火災）、二酸化炭素、粉末
特定の危険有害性	エアゾール製剤であり、着火後爆発の危険性があるため、直ちに避難する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	特になし
環境に対する注意事項	特になし
除去方法	特になし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

- 定められた使用方法・使用量を守ってください。
小型のゴキブリには約 1~2 秒、大型のゴキブリには約 6~8 秒直接噴射する。また、ゴキブリの逃げ込んだ隙間には約 1~2 秒噴射する。隙間より出てきたゴキブリには更に上記の量を再度直接噴射する。

注意事項

- 皮膚、飲食物、食器、子供のおもちゃ、観賞魚、小鳥などのペット類、飼料、観賞植物にかからないようにしてください。
- 変色のおそれがあるので、家具、建具などに直接噴射しないでください。
- 噴射中は噴射する人以外の人の入室を避け、噴射後は室内を十分換気してから入室してください。
- 40 秒以上連続噴射しないでください。
- 冷蔵庫の裏などの噴射ガスが溜まりやすい場所に噴射するときは、使用量(隙間には 1~2 秒)を守り決して過剰に噴射しないよう注意してください。可燃性ガスが燃焼するおそれがあります。
- 火気(ガスコンロ、湯沸器、ストーブ、ファンヒーター等)のないことを確認の上、使用してください。
- 使用後は、床が滑りやすくなるため注意してください。
- 換気してください。
- 捨てるときは、火気のない屋外で噴射レバーを引き、噴射音が消えるまでガスを抜いてください。
- 一般的注意(高圧ガス保安法)
高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。
 - ①炎や火気の近くで使用しないこと。
 - ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
 - ③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所やストーブ・ファンヒーターの近くなど温度が 40 度以上となる場所に置かないこと。
 - ④火の中に入れていないこと。
 - ⑤使い切って捨てること。

安全取扱い注意事項

- 人体に使用しないこと
- 人体に向かって噴射しないでください。また、噴射気体を吸入しないでください。
- アレルギーやかぶれなどを起こしやすい体質の人は、薬剤に触れたり、吸い込んだりしないようにしてください。
- 薬剤が皮膚についたときは、石けんを用いてよく洗ってください。
- 万一身体に異常が起きた場合は、直ちに本品がピレスロイド系の殺虫剤であることを医師に告げて診療を受けてください。
- 今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状(発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください。

保管

技術的対策

特になし

適切な保管条件

- 直射日光や火気を避け、子供の手の届かない涼しいところに保管してください。
- 缶のさびを防ぐため、水回りや湿気の多い場所に置かないでください。

混触禁止物質	特になし
安全な容器包装材料	情報なし

8. 暴露防止及び保護措置

保護具	特になし
-----	------

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	
形状	エアゾール製剤
色	わずかに特異な濁った液体
臭い	灯油のようなにおいを有する。
pH	該当しない
密度 (比重)	情報なし
溶媒に対する溶解性	情報なし
物理学的状態が変化する 特定の温度/温度範囲	引火点：96°C (殺虫原液)

10. 安定性及び反応性

安定性	製品として3年間の安定性が推定されている。
反応性	反応性なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報 (同一成分組成の製剤からの推定値)

急性毒性	急性経口毒性 (LD ₅₀ 値) ラット 雄/雌 5g/kg 以上 マウス 雄/雌 5g/kg 以上 急性経皮毒性 (LD ₅₀ 値) ラット 雄/雌 2g/kg 以上 マウス 雄/雌 2g/kg 以上 急性吸入毒性 (LC ₅₀ 値) ラット 動物に向かって約1mの距離からエアゾールで1回30秒間の噴射を15分間隔で16回噴射するとき、影響はみられなかった。
亜急性毒性	亜急性吸入毒性 ラット 動物に向かって約1mの距離からエアゾールで1回20秒間の噴射を15分間隔で16回噴射するとき、影響はみられなかった。(4時間×28日間連続暴露)
局所効果	ウサギの眼に対する刺激性 刺激性なしと判定された。 ウサギの皮膚に対する刺激性 軽度の刺激性を示した。
感作性	モルモットを用いたアレルギー性試験 アレルギー性は認められない。

12. 環境影響情報

生態毒性	情報なし
------	------

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物

捨てるときは、風通しが良く火気のない屋外で噴射レバーを引き、噴射音が消えるまでガスを抜いて、燃えないゴミとして捨てること。その際、噴射レバーを引いたまま、スプレーキャップ側面の孔につまようじ等を差込むと、噴射レバーがロックされ最後までガスを抜くことができる。噴射が不十分な場合は、つまようじ等を押し下げると最後まで噴射できる。その際、顔にかからないように注意すること。

汚染容器・包装

空容器やフィルム等は、各自自治体で定められた廃棄方法に準じて処理すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号

1950、クラス 2.1 (エアゾール)

輸送の特定の安全対策
及び条件

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。
転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

医薬品医療機器等法

医薬品医療機器等法 (防除用医薬部外品)

消防法

危険物 第四類 第3石油類 非水溶性

P R T R 法

該当なし

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。